

平成18年(2006年)3月5日(日曜日)

(第三種郵便物認可)

みやぎ

15版 (23)

## 障害者の自立策 法施行前に学ぶ

仙台で研修会

四月から一部施行される障害者自立支援法について理解を深めようと、県重症心身障害児(者)を守る会が四日、研修会を仙台市宮城野区の県心身障害者福祉センターで開き、保護者や福祉施設関係者ら約百三十人が参加した。

西日本短期大学(福岡市)講師の山崎国治さんが「重症児(者)施策はどうか変わるのか」をテーマに講演。福祉サービスの利用が原則一割負担になることや、福祉施設が再編されることについて解説した。

県重症心身障害児(者)を守る会の秋元俊通会長(五七)は「障害者自立支援法が完全施行される十月まで時間がなく、現場での混乱が心配だ。今後、研修会を開きたい」と話した。